

令和7年度 地域共創インフラツアー 対象テーマと予約枠

ツアーテーマ		時期	予約枠数
砂川・赤平編	川の番人「砂川遊水地」と地域の発展を支えた赤平炭鉱をめぐる	2月	全1回

地域共創インフラツアー（砂川・赤平編）

川の番人「砂川遊水地」と地域の発展を支えた赤平炭鉱をめぐる

予 約 枠 2月8日（日）・1回 又は2月（土、日）・1回

担 当 札幌開発建設部

※本ツアーは、企画案を地域と共に創りあげたうえで、催行いただくものとなります。（以下「メニューリスト」のインフラ施設を必ず組み込み願います。その他、以下に記載の連携できそうなメニューをはじめ、グルメや観光スポット等は、各ストーリーに基づき、自由に組み入れていただけます。）

※予約枠の確定後速やかに、開発建設部の担当者と企画のための調整をお願いします。

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。

👉 本ツアーのストーリー

砂川遊水地は石狩川中流、砂川市に位置しています。かつては大雨が降るたびに氾濫を繰り返してきた石狩川の洪水を防ぐ目的に建設した治水施設です。ふだんは様々なウォーターレジャーも楽しめる憩いの水辺空間として利用されています。

また、空知地域は、国内最大の産炭地として、北海道開拓や日本の近代化を支えてきた地域です。（北海道遺産HPより一部引用）

このツアーでは、冬のアクティビティを楽しめる砂川遊水地での体験と、赤平市に現存する炭鉱施設を一度に学ぶことができます。

- 北海道開発の礎となる石狩川の河川整備の歴史を学ぶことができます。
- 石狩川最後の捷水路整備とS56災害を契機に旧河川を活用した遊水地整備を学ぶことができます。
- 遊水地を利用したアクティビティ（ワカサギ釣り体験、すながわ冬まつり〔2/8限定〕）を楽しむことができます。
- 赤平の貴重な炭鉱遺産を紹介する施設でガイドの解説を聞きながら、旧住友赤平炭鉱立坑櫓等の建屋内部等を見学できます。（赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設）

メニューリスト

◆インフラ施設一覧

① 砂川遊水地（砂川遊水地管理センター）

◇連携できそうなメニュー一覧

買い物・食事：砂川スイートロード（国道12号）の菓子店、
砂川ハイウェイオアシス

見学：鞆のいたがき、赤平オーキッド、北海道電力砂川発電所

見学可能なインフラ施設ほか



砂川遊水地（冬のアクティビティ）



ワカサギ釣り体験の様子



すながわ冬まつりの様子

★昨年度のすながわ冬まつり状況は、かわたびほっかいどうのHPで紹介されています。↓
「[フォトレポート](#)」すながわ冬まつりが開催されました！ | [かわたびほっかいどう](#)

石狩川の歴史を紹介します。



蛇行する石狩川 (昭和43年頃) (提供: 北海道開発協会)



水害対策実施後 (平成26年)